

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 25 年 7 月 11 日 (2013.7.11)

【公開番号】特開 2012-165464 (P2012-165464A)

【公開日】平成 24 年 8 月 30 日 (2012.8.30)

【年通号数】公開・登録公報 2012-034

【出願番号】特願 2012-108677 (P2012-108677)

【国際特許分類】

H 0 4 M 3/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 3/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 5 月 27 日 (2013.5.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

端末装置との間に回線交換呼レグを確立することと、

第 2 のパーティとの間にパケット交換呼レグを確立することと、

前記回線交換呼レグと前記第 2 のパーティとの間の前記パケット交換呼レグとを結合することにより、前記端末装置と前記第 2 のパーティとの間に呼接続を確立することと、

第 3 のパーティによって前記端末装置へ送信された呼要求を、前記パケット交換ドメインサーバを介して受信することと、

前記第 3 のパーティの前記呼要求を、非構造付加サービスデータ (USSD) 要求メッセージ又はパケット交換アクセスネットワークを介して前記端末装置へ配信することと、

前記端末装置によって送信された応答を受信した後に、前記第 2 のパーティとの間の前記パケット交換呼レグを保留することと、

前記パケット交換ドメインサーバの制御下で、前記第 3 のパーティとの間に前記パケット交換呼レグを確立することと、

前記回線交換呼レグと、前記第 3 のパーティとの間の前記パケット交換呼レグとを結合することにより、前記端末装置と前記第 3 のパーティとの間に呼接続を確立することと、

を含み、

前記第 2 のパーティとの間の前記パケット交換呼レグは、前記パケット交換ドメインサーバの制御下で、回線交換ドメインアダプタと前記第 2 のパーティとの間に確立される

、
呼制御方法。

【請求項 2】

前記呼要求は、前記第 3 のパーティによって前記パケット交換ドメインサーバに送信され、前記第 3 のパーティによって前記端末装置へ送信された呼要求を前記パケット交換ドメインサーバを介して受信することは、

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記パケット交換ドメインサーバによって送信された前記呼要求を受信すること、

を含む、請求項 1 に記載の呼制御方法。

【請求項 3】

前記呼要求を前記端末装置へ配信した後に、
前記端末装置により送信される、前記呼を受け取るための応答を前記回線交換ドメインアダプタによって受信すること、
を更に含む、請求項 1 に記載の呼制御方法。

【請求項 4】

前記応答は、回線交換ネットワーク U S S D 要求メッセージ又はパケット交換アクセスネットワークを介して前記回線交換ドメインアダプタへ送信される、
請求項 3 に記載の呼制御方法。

【請求項 5】

前記第 2 のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグを保留することは、
前記回線交換ドメインアダプタによって、前記第 2 のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグを保留するための呼保留要求を前記第 2 のパーティへ送信すること、
を含む、請求項 1 に記載の呼制御方法。

【請求項 6】

前記呼要求は前記端末装置に対する呼要求である、
請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の呼制御方法。

【請求項 7】

前記端末装置によって送信された呼再開要求を受信することと、
前記第 3 のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグを保留することと、
前記回線交換呼レッグと前記第 2 のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグとを結合することによって、前記端末装置と前記第 2 のパーティとの間に呼接続を再開することと、
を更に含む、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の呼制御方法。

【請求項 8】

前記端末装置によって送信された、前記第 3 のパーティの識別子を含む呼転送要求を受信することと、
前記呼転送要求を前記第 2 のパーティに送信することと、
呼接続を確立するように前記第 2 のパーティと前記第 3 のパーティとを制御することと、
前記パケット交換呼レッグと、前記回線交換呼レッグと、を解放することと、
を更に含む、請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載の呼制御方法。

【請求項 9】

端末装置との間に回線交換呼レッグを確立するように構成された回線交換呼レッグ確立ユニットと、
第 2 のパーティとの間にパケット交換呼レッグを確立することと、パケット交換ドメインサーバの制御下で、第 3 のパーティとの間にパケット交換呼レッグを確立することと、
を行うように構成されたパケット交換呼レッグ確立ユニットと、
前記回線交換呼レッグと前記第 2 のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグとを結合することにより、前記端末装置と前記第 2 のパーティとの間に呼接続を確立することと、
前記回線交換呼レッグと、前記第 3 のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグとを結合することにより、前記端末装置と前記第 3 のパーティとの間に呼接続を確立することと、
を行うように構成された呼接続確立ユニットと、
前記第 3 のパーティによって前記端末装置へ送信された呼要求を、前記パケット交換ドメインサーバを介して受信するように構成された受信ユニットと、
前記呼要求を、非構造付加サービスデータ (U S S D) 要求メッセージ又はパケット交換アクセスネットワークを介して前記端末装置へ配信するように構成された配信ユニットと、
前記端末装置によって送信された応答を受信した後に、前記第 2 のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグを保留するように構成された呼レッグ保留ユニットと、

を備えた回線交換ドメインアダプタ。

【請求項 10】

前記受信ユニットは、前記端末装置により送信される、前記呼を受け取るための応答を受信するように更に構成されている、

請求項 9 に記載の回線交換ドメインアダプタ。

【請求項 11】

前記配信ユニットは、前記第 2 のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグを保留するための呼保留要求を前記第 2 のパーティへ送信するように更に構成されている、

請求項 9 又は 10 に記載の回線交換ドメインアダプタ。

【請求項 12】

前記受信ユニットは、前記端末装置によって送信された呼再開要求を受信するように更に構成され、

前記呼レッグ保留ユニットは、前記第 3 のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグを保留するように更に構成され、

前記回線交換ドメインアダプタは、

前記回線交換呼レッグと前記第 2 のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグとを結合することによって、前記端末装置と前記第 2 のパーティとの間に呼接続を再開するように構成された呼接続再開ユニットを更に備える、

請求項 9 ～ 11 のいずれか一項に記載の回線交換ドメインアダプタ。

【請求項 13】

前記受信ユニットは、前記端末装置によって送信される、前記第 3 のパーティの識別子を含む呼転送要求を受信するように更に構成され、

前記配信ユニットは、前記呼転送要求を前記第 2 のパーティに送信するように更に構成され、

前記回線交換ドメインアダプタは、

呼接続を確立するように前記第 2 のパーティと前記第 3 のパーティとを制御するように構成された制御ユニットと、

前記パケット交換呼レッグと、前記回線交換呼レッグと、を解放するように構成された呼レッグ解放ユニットと、

請求項 9 ～ 12 のいずれか一項に記載の回線交換ドメインアダプタ。